

審議会等の会議録

審議会等名	令和7年度第1回海老名市国民健康保険運営協議会
開催日時	令和7年5月21日（水）13時30分から14時20分まで
場所	海老名市役所 3階 政策審議室
出席者	海老名市国民健康保険運営協議会 委員7名 高橋委員、小林委員、市川委員、田中委員、前田委員、大矢委員、澤地委員 事務局 5名 保健福祉部長 告原 幸治 保健福祉部次長（健康・保健担当） 金指 芳子 国保医療課長 菊池 香緒理 国保医療課 主幹兼国保年金係長 小野 健太郎 国保医療課 国保年金係主事 西野 克秀
傍聴人数	0名
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 <input type="checkbox"/> 非公開
一部非公開・非公開の理由	
議題	(1) 令和7年度海老名市国民健康保険事業特別会計予算の概要について (2) その他
資料	(1) 次第 (2) 資料1 (3) 資料1 - 2

○会議の内容（提出された意見及びそれに対する回答）

1 開会
2 委嘱状の交付
3 市長あいさつ
【市長あいさつ】
○ 運営協議会への出席、日頃からの国保運営に対する協力へのお礼。

- 国民健康保険事業では、平成 30 年度の制度改正により、全国的に保険料水準の統一に向けて、赤字の解消に取り組んでいるところ。
- 本市においても、この運営協議会での議論を踏まえ、加入者の経済的負担を考慮し、国民健康保険税率等の見直しを行った結果、令和 7 年度において赤字解消の見込みである。
- 国民健康保険制度が広域化された趣旨を踏まえ、今後においても、神奈川県から示される標準保険料率や経済情勢を踏まえ、安定的な財政運営を維持していく。
- また、健康寿命の延伸に資する特定健診、そして保健指導などの医療費の適正化の推進を図り、保険者としての責務を果たしていく。
- 委員の皆様には、幅広い視点からの意見をお願いしたい。

4 委員及び事務局の紹介

- 委員自己紹介
- 事務局自己紹介

－市長退席－

5 会長・副会長の選任

- 会長及び副会長は、海老名市国民健康保険運営協議会規則第 3 条の規定により、公益を代表する委員から選出することとなっている。
- 委員より、事務局に一任する声あり。
- 事務局より、会長を市川委員に、副会長を田中委員とした事務局案を提示し、意見の確認。
- 委員より、意見なしの声あり。
- 事務局より、異議の確認。
- 委員より、異議なしの声あり。
- 会長は市川委員、副会長は田中委員と決定。

【会長あいさつ】

- 本協議会は、国民健康保険法や海老名市国民健康保険運営協議会規則の規定により、本市の適正な国民健康保険の運営の一翼を担う組織として位置づけられている。
- 本日は、令和 7 年度国民健康保険事業特別会計の予算の概要が議題となる。
 - 委員の皆様におかれましては、その内容について忌憚のない意見をお願いしたい。
 - 本日の会議が有意義かつ円滑に進むようにご協力をお願いしたい。

－市川委員が会長席へ移動－

6 議題

以後の議事は、国保運営協議会規則第 4 条に基づき、市川会長が進行。

【会 長】	議題（１）、令和７年度海老名市国民健康保険事業特別会計予算の概要について、事務局に説明を求める。
【事務局】	資料１及び資料１－２に基づき、事務局：小野係長より説明。
【委 員】	Caoraはマイナンバーカードや運転免許証を自動で読み取るものなのか。
【事務局】	そのとおりである。
【委 員】	海老名市のマイナンバーカードの医療保険情報との紐づけ率と交付申請率はどの程度なのか。
【事務局】	国民健康保険、後期高齢者医療保険ともに６割程度の被保険者がマイナンバーカードと医療保険情報の紐づけを行っている。 また、市内でのマイナンバーカード交付率は８７％になっており、このようなマイナンバーカードを使って手続きの効率化を図る機械を導入する。
【委 員】	特別会計予算のうち、国民健康保険税が約２５億円となっているが、国民健康保険税の収納率はどの程度なのか。
【事務局】	令和５年度の収納率は約９１．１６％になっており、毎年９０％前後で推移している。
【委 員】	海老名市の国民健康保険税の収納率は他市と比較して高いのか。
【事務局】	大きな差はないが、国民健康保険税として徴収する自治体と国民健康保険料として徴収する自治体を比較した時に、保険料の自治体の方が収納率は高い傾向にある。
【委 員】	滞納があると保険は適用されないということなのか。
【事務局】	保険が適用されないということはない。
【委 員】	払わない人間が得をしないようにしていただきたい。
【会 長】	議題（２）、その他について、事務局に説明を求める。
【事務局】	国民健康保険の参考図書について、事務局より案内。
【委 員】	特になし
７ 閉 会	
議事が終了したことから、事務局が進行。	
【副会長あいさつ】	
○ 委員の皆様におかれましては、運営協議会にご出席いただき、感謝申し上げます。	
○ 今年度の国民健康保険運営協議会がスタートした。	
○ 子ども・子育て支援金については、今年度、本協議会で審議し、税率等を設定する必要がありますので、委員みなさんの協力をお願いしたい。	

○ 本日の会議を閉会とする。

令和7年度 第1回海老名市国民健康保険運営協議会 次第

○ 日 時 : 令和7年5月21日(水) 13時30分から

○ 会 場 : 海老名市役所 3階 政策審議室

1 開 会

2 委嘱状の交付

3 市長あいさつ

4 委員及び事務局の紹介

5 会長・副会長の選任

6 議題

(1) 令和7年度海老名市国民健康保険事業特別会計予算の概要について

【資料1】、【資料1-2】

(2) その他

7 閉 会

海老名市国民健康保険運営協議会委員名簿

(令和7年5月1日現在)

構成	氏名	任期	出席
国民健康保険医 又は国民健康保険 薬剤師を代表する委員	タカハシ ユウイチロウ 高橋 裕一郎	令和7年4月1日 ～令和10年3月31日	○
	スズキ アキラ 鈴木 彰	令和7年4月1日 ～令和10年3月31日	×
	コバヤシ ヒロタダ 小林 弘忠	令和7年4月1日 ～令和10年3月31日	○
公益を代表する委員	イチカワ トシヒコ 市川 敏彦	令和7年4月1日 ～令和10年3月31日	○
	タナカ アキオ 田中 昭雄	令和7年4月1日 ～令和10年3月31日	○
	マエダ ヨウコ 前田 洋子	令和7年4月1日 ～令和10年3月31日	○
被保険者を 代表する委員	ウシムラ リツコ 牛村 律子	令和7年4月1日 ～令和10年3月31日	×
	オオヤ ミチコ 大矢 美知子	令和7年4月1日 ～令和10年3月31日	○
	サワチ フサエ 澤地 房枝	令和7年4月1日 ～令和10年3月31日	○
被用者保険を 代表する委員	ツナシマ チカオ 綱島 千賀男	令和7年5月1日 ～令和10年3月31日	×

【資料 1】

**令和 7 年度
海老名市国民健康保険事業特別会計予算の
概要について**

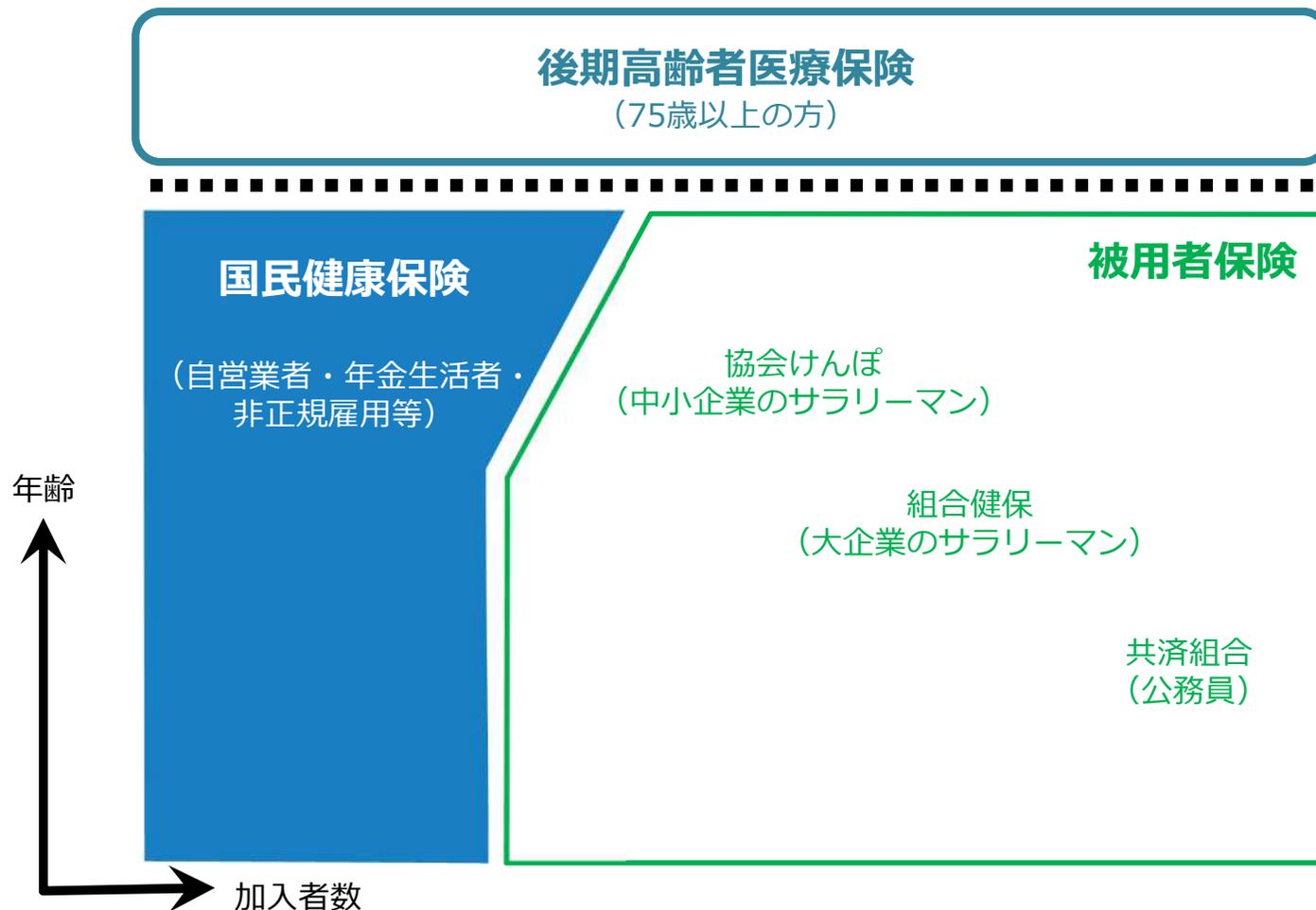
令和 7 年 5 月 21 日

保健福祉部 国保医療課

国民健康保険とは

国民健康保険は75歳未満で、被用者保険（協会けんぽ、組合健保等国保以外）に加入していない人が加入する。

図) 医療保険制度の概念図

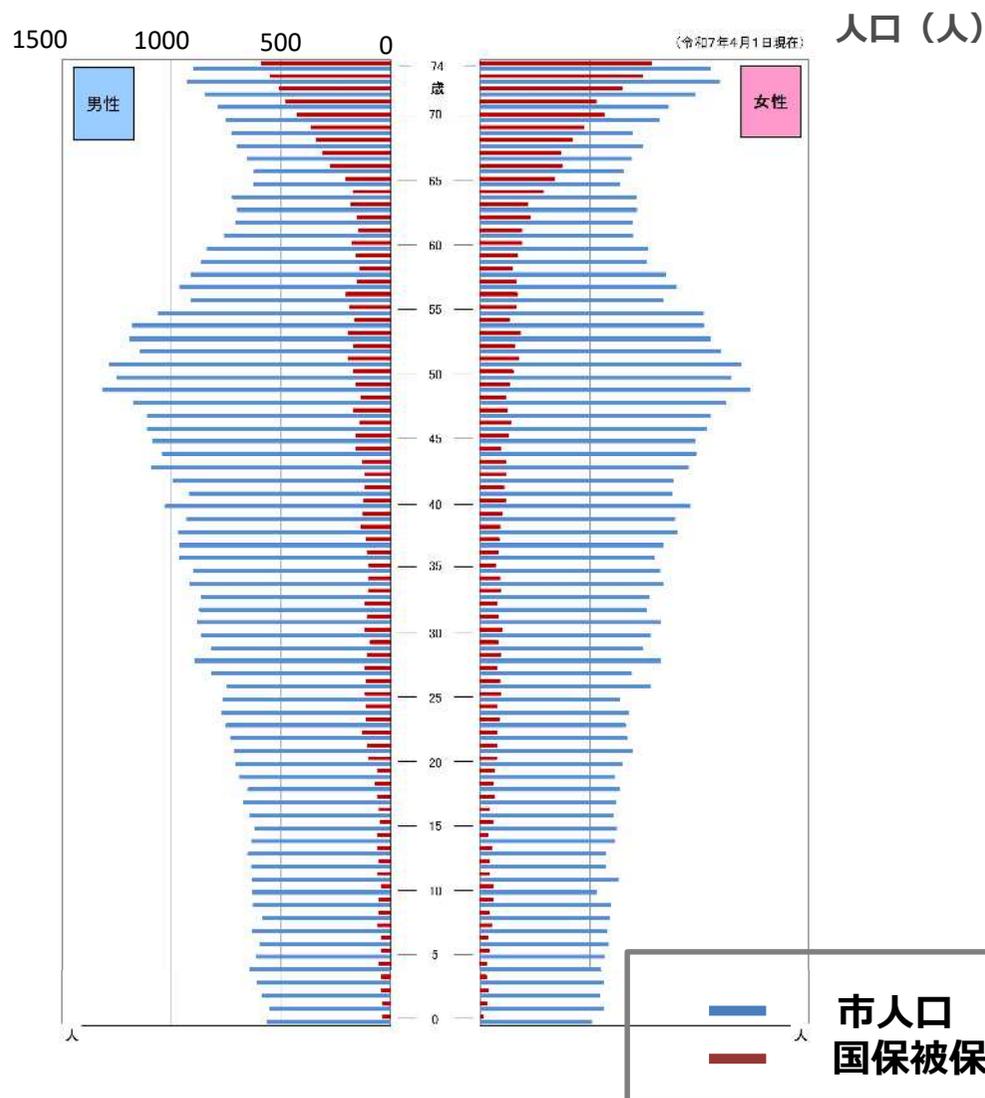


各保険者の加入者等の比較

国民健康保険は、他の医療保険と比較して年齢構成及び医療費水準が高く、所得水準が低い。

	市町村国保	協会けんぽ	組合健保	共済組合	後期高齢者医療制度
保険者数 (R5.3月末)	1,716	1	1,383	85	47
加入者数 (R5.3月末)	2,413万人	3,944万人	2,820万人	982万人	1,913万人
加入者平均年齢 (R4年度9月末)	54.2歳	38.9歳	35.9歳	33.1歳	82.8歳
加入者1人当たり 医療費 (R4年度)	40.6万円	20.4万円	18.4万円	18.5万円	95.6万円
加入者1人当たり 平均所得 (R4年度)	96万円	175万円	245万円	246万円	93万円
加入者1人当たり 平均保険料(税) (R3年度)	9.1万円	12.5万円	13.9万円	14.4万円	7.9万円

被保険者数の状況



本市の国民健康保険も同様に、**70歳以上**の加入者数が多く、**年齢構成が高い**

(R7.4.1現在)

市人口 141,488人

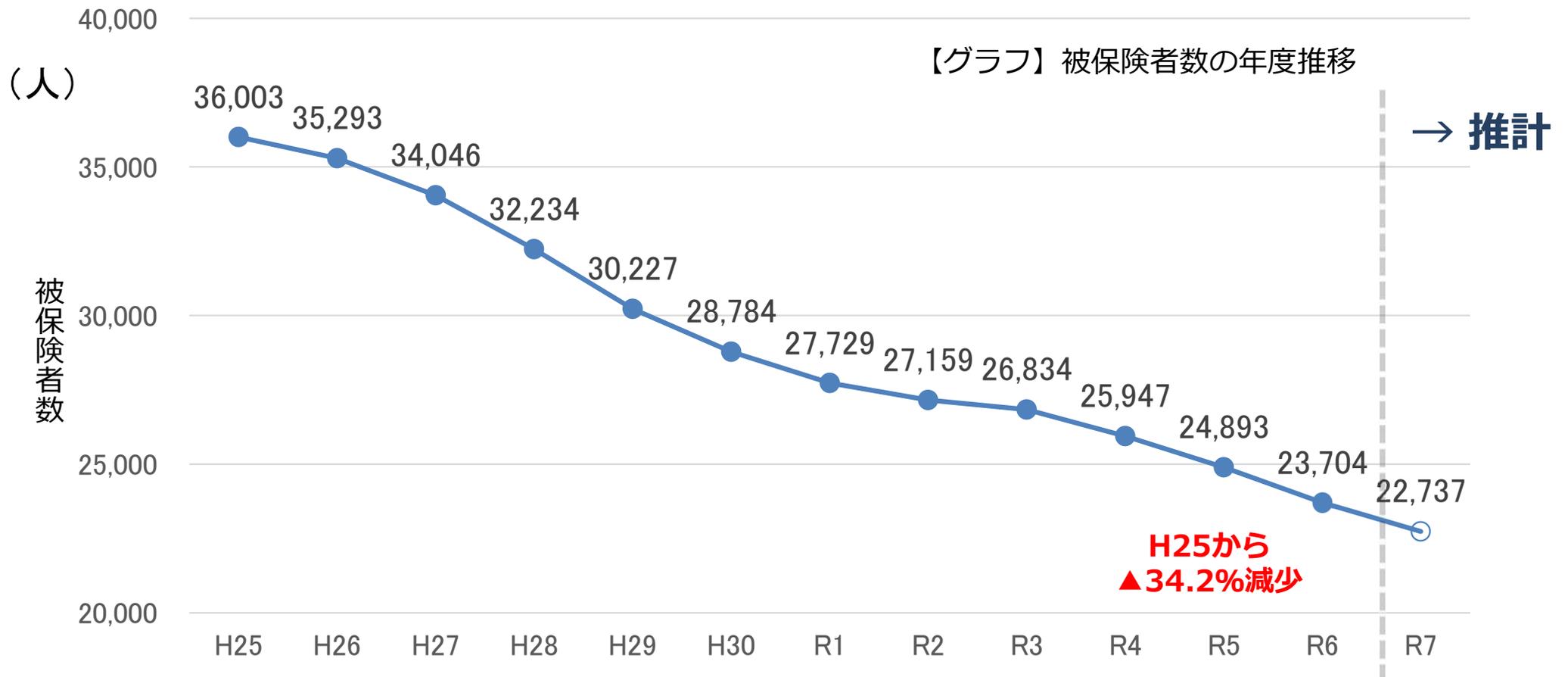
被保険者数 22,942人

加入率 16.2%

被保険者数の状況（その2）

（被保険者数の年度推移）

- ・平成25年度以降、本市の被保険者数は、増加することなく**減少傾向**にある。

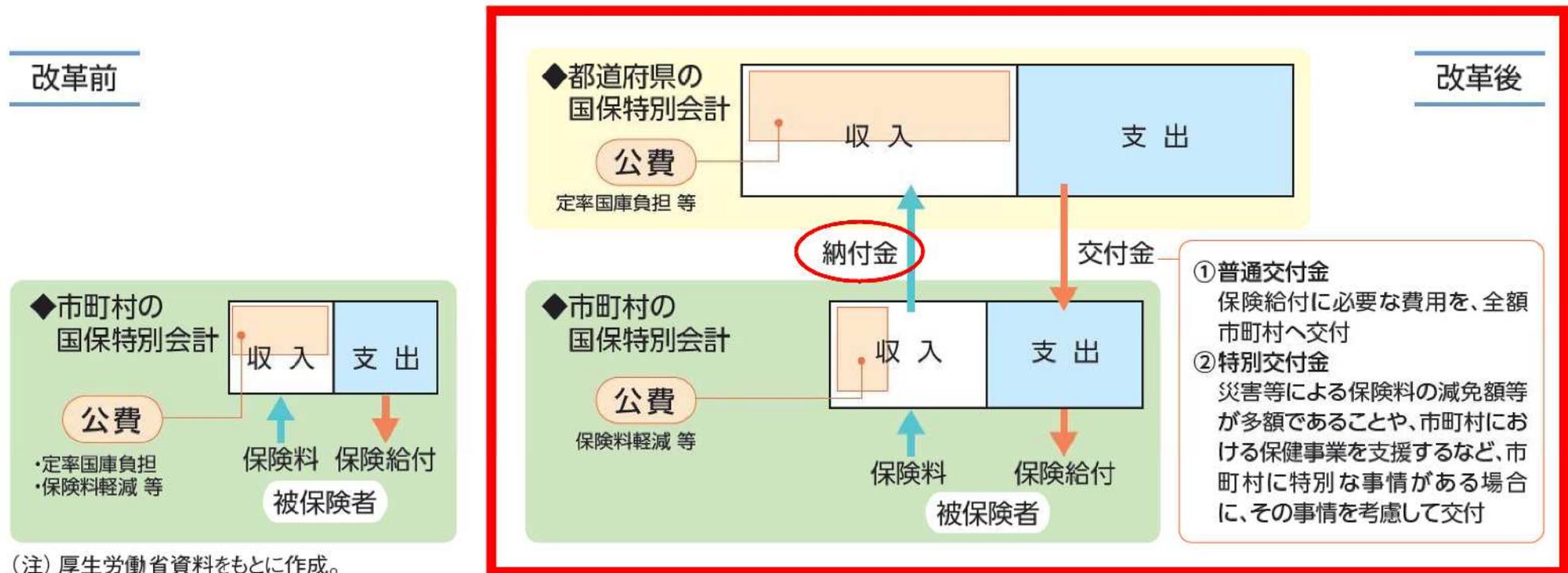


※被保険者数は、H25からR4は年度平均、R5はR5.12.1時点

平成30年度国民健康保険制度改革後の国保財政の仕組み

(国民健康保険の都道府県化)

・平成30年度に大規模な制度改革が行われ、安定した財政運営や効率的な事業運営など、制度の安定化を図るため、**都道府県が財政運営を主体的に担い、市町村が保険給付や保険税の賦課徴収などの業務を引き続き行うことになった。**



【出典】令和5年度「国保のすがた」(国保中央会作成)

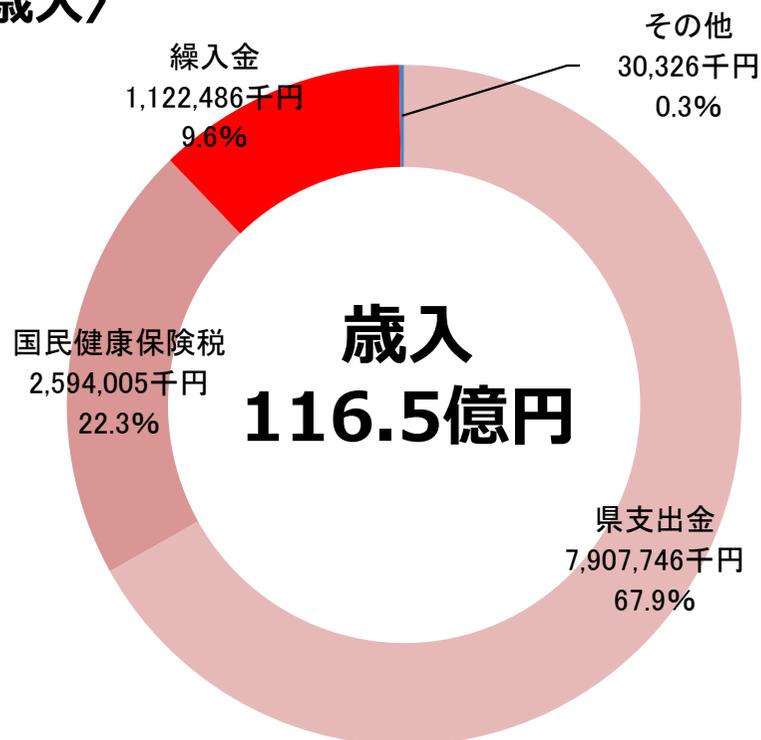
令和7年度海老名市国民健康保険事業特別会計予算の概要

国民健康保険は、

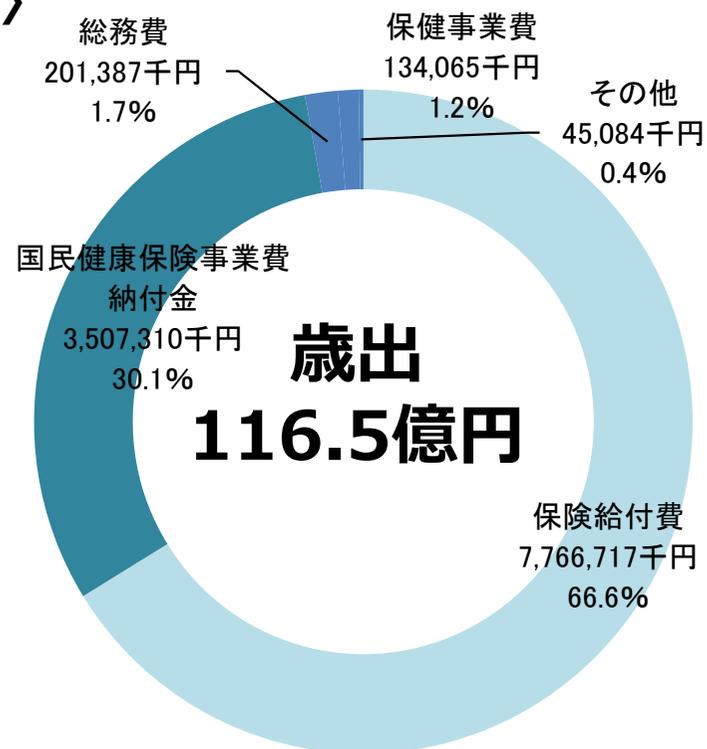
加入者のみなさんが、病気やけがで経済的負担にみまわれたとき、お互いに助け合い負担を分かち合うため、普段から保険税を出し合って、これに国や県が拠出して医療費を負担している。

このため、**特定の収入（国民健康保険の加入者が納める保険税）**をもって**特定の支出（加入者のみなさんの保険給付等）**に充てるため、**一般会計と切り離して、「特別会計」として経理**している。

〈歳入〉



〈歳出〉



令和7年度海老名市国民健康保険事業特別会計予算の概要

〈歳入の概要〉

		令和7年度 予算額（千円）	内 容
1	国民健康保険税	2,594,005	国民健康保険事業費納付金に必要な財源として、世帯毎の人数や前年所得に応じて課税
2	県支出金	7,907,746	市町村が行った保険給付の実績及び医療費適正化等に対する取り組み等に応じた交付金
3	財産収入	34	国民健康保険事業財政調整基金の利息等
4	繰入金	1,122,486	一般会計からの繰入金
5	繰越金	10,000	前年度決算の実質収支による繰越金
6	諸収入	20,292	第三者行為による収入分、国民健康保険税延滞金
	合計	11,654,563	

令和7年度海老名市国民健康保険事業特別会計予算の概要

〈歳出の概要〉

		令和7年度 予算額（千円）	内 容
1	総務費	201,387	国保事業を行うことで、必要な人件費及び事務的経費
2	保険給付費	7,766,767	被保険者の傷病等に対する診療費の給付及び給付金の支給
3	国民健康保険 事業費納付金	3,507,310	神奈川県全体の保険給付費等の見込みから、県全体の国民健康保険事業費納付金の総額を算出し、所得水準に応じて割り当てられた納付金
4	保健事業費	134,065	特定健康診査及び特定保健指導のための事業費
5	基金積立金	34	国民健康保険事業財政調整基金への積立金
6	諸支出金	35,000	被保険者の過年度収納分に対する保険税還付金
7	予備費	10,000	予見し難い予算の不足に充てるための経費
	合計	11,654,563	

令和7年度の主な取り組み（国民健康保険税の見直し）

（子ども・子育て支援金分の創設）

・ 少子化対策に受益を有する全世代、全経済主体が、子育て世帯を支える新しい分かち合い・連帯の仕組みとして、医療保険の保険料と合わせて拠出いただく子ども・子育て支援金制度を令和8年度に創設する。

令和7年度 本市の国民健康保険税率等

医療分 (基礎課税額)	所得割	6.06 %	介護分 (介護納付金課税額)	所得割	2.42%
	均等割	28,000 円		均等割	12,800円
	平等割	21,500 円		平等割	7,100円
後期分 (後期高齢者 支援金等課税額)	所得割	2.60 %	<div style="border: 2px dashed red; padding: 5px;"> 新規創設 子ども分 (子ども・子育て 支援金分) </div>	所得割	- %
	均等割	12,000円		均等割	- 円
	平等割	9,400円		平等割	- 円

令和7年度の主な取り組み（決算補填等目的の法定外繰入金の解消）

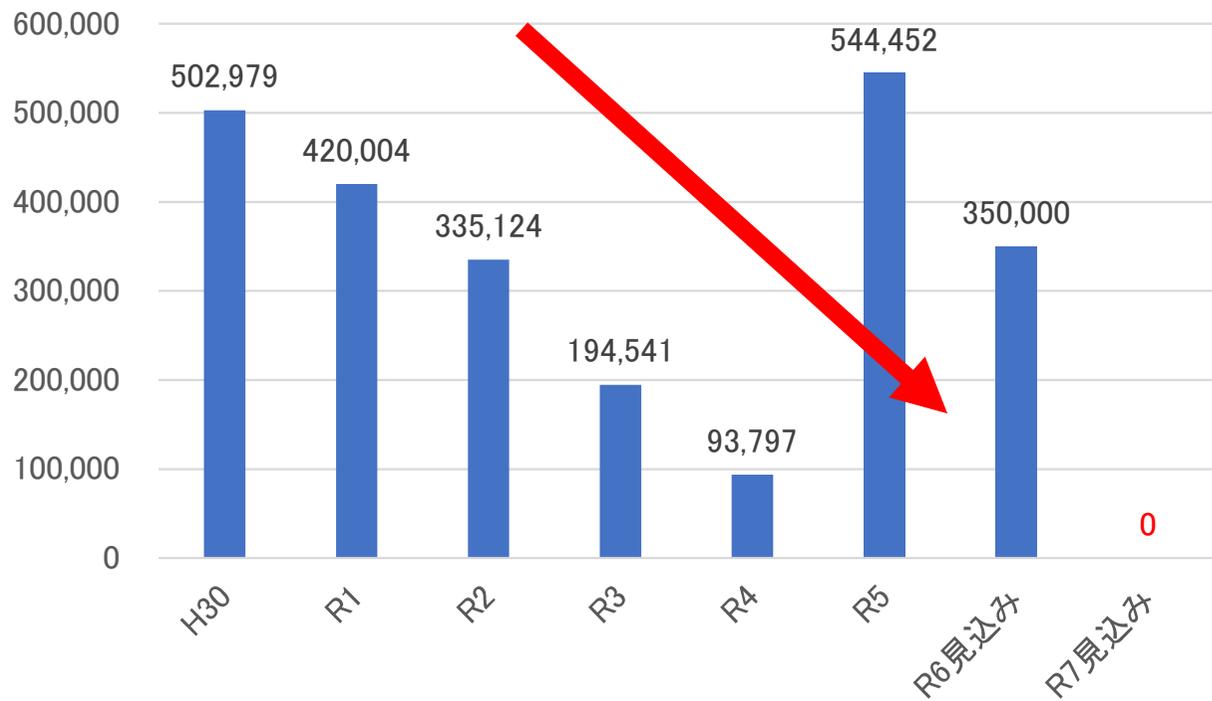
（赤字の解消）

・赤字削減・解消計画は、国保の安定的な財政運営を図るため、「神奈川県国民健康保険運営方針」に基づき、一般会計から法定外繰入を行っている市町村が対象となり、「**決算補填等目的の法定外一般会計繰入金（以下「赤字」という。）**」を解消するために策定した。

本市においては、令和7年度までに赤字を解消する計画を策定し、毎年度、段階的な解消に努めており、今年度において解消の見込み。

年度	繰入金額	繰出先	繰出先	繰出先	繰出先	繰出先	繰出先	繰出先	繰出先
令和3年度	502,979	420,004	335,124	194,541	93,797	544,452	350,000	0	

年度	繰入金額	繰出先	繰出先	繰出先	繰出先	繰出先	繰出先	繰出先	繰出先
令和3年度	502,979	420,004	335,124	194,541	93,797	544,452	350,000	0	



令和7年度の主な取り組み

(Caoraの導入)

・国民健康保険の手続きに関する**窓口サービスの向上**及び**対応時間の短縮**などの業務効率化を目的としてマイナンバーカード、運転免許証などの本人確認書類から、住所や氏名などの基本情報を申請書に印字できる本人確認装置「**Caora**」を導入します。

Caoraとは

高品質・使い易さから長年にわたりご愛用いただいている当社イメージスキャナーと、セルフサービスに特化した情報KIOSKの技術とノウハウを活用した製品です。



全ての機能を搭載した
All in Oneセルフ本人確認端末



Caora 申請書作成ソリューション 概要

たったの4ステップで記載済み申請書を作成



手続き項目	スマート窓口	Caora
資格届(転入・転出・転居・出生・死亡)	○	
療養費支給申請	○	
葬祭費支給申請	○	
特定疾病認定証交付申請	○	
人間ドック助成申請		○
限度額適用認定証交付申請		○
国民健康保険税簡易申告		○
国民健康保険税減額申請(非自発的失業者、産前産後)		○
特定健康診査受診券発行申請		○

令和7年度 海老名市国民健康保険事業特別会計 当初予算額一覧表

款	項	目	節	名称	令和7年度 当初予算額 (千円)	令和6年度 当初予算額 (千円)	増減額 (千円)	増減率 (%)
1	国民健康保険税				2,594,005	2,560,719	33,286	1.3
1	国民健康保険税				2,594,005	2,560,719	33,286	1.3
	1	一般被保険者国民健康保険税			2,594,005	2,560,719	33,286	1.3
		1	医療給付費分現年度課税分		1,595,879	1,596,803	▲ 924	▲ 0.1
		2	後期高齢者支援金分現年度課税分		681,059	650,301	30,758	4.7
		3	介護納付金分現年度課税分		235,555	226,338	9,217	4.1
		1	医療給付費分滞納繰越分		53,052	57,731	▲ 4,679	▲ 8.1
		2	後期高齢者支援金分滞納繰越分		19,181	19,690	▲ 509	▲ 2.6
		3	介護納付金分滞納繰越分		9,279	9,856	▲ 577	▲ 5.9
2	県支出金				7,907,746	8,099,658	▲ 191,912	▲ 2.4
	1	保険給付費等交付金			7,907,746	8,099,658	▲ 191,912	▲ 2.4
		1	保険給付費等交付金（普通交付金）		7,706,482	7,861,264	▲ 154,782	▲ 2.0
		1	保険給付費等交付金（普通交付金）		7,706,482	7,861,264	▲ 154,782	▲ 2.0
		2	保険給付費等交付金（特別交付金）		201,264	238,394	▲ 37,130	▲ 15.6
		1	保険者努力支援分		36,174	46,075	▲ 9,901	▲ 21.5
		2	特別調整交付金分		20,906	24,410	▲ 3,504	▲ 14.4
		3	都道府県繰入金分		119,203	141,574	▲ 22,371	▲ 15.8
		4	特定健診等負担金分		24,981	26,335	▲ 1,354	▲ 5.1
3	財産収入				34	14	20	142.9
	1	財政調整基金利子			34	14	20	142.9
4	繰入金				1,122,486	1,401,101	▲ 278,615	▲ 19.9
	1	他会計繰入金			1,122,486	1,401,101	▲ 278,615	▲ 19.9
		1	一般会計繰入金		1,122,486	1,401,101	▲ 278,615	▲ 19.9
		1	保険基盤安定繰入金		682,597	641,397	41,200	6.4
		2	未就学児均等割保険料繰入金		6,654	6,866	▲ 212	▲ 3.1
		3	職員給与与費等繰入金		205,833	211,721	▲ 5,888	▲ 2.8
		4	産前産後保険料繰入金		1,821	2,073	▲ 252	▲ 12.2
		5	出産育児一時金等繰入金		26,666	30,000	▲ 3,334	▲ 11.1
		6	財政安定化支援事業繰入金		26,049	26,862	▲ 813	▲ 3.0
		7	その他一般会計繰入金		172,866	482,182	▲ 309,316	▲ 64.1
5	繰越金				10,000	10,000	0	0.0
	1	繰越金			10,000	10,000	0	0.0
6	諸収入				20,292	19,048	1,244	6.5
	1	延滞金、加算金及び過料			9,290	8,046	1,244	15.5
		1	一般被保険者延滞金		9,290	8,046	1,244	15.5
	2	市預金利子			1	1	0	0.0
	3	雑入			11,001	11,001	0	0.0
		1	第三者納付金		10,000	10,000	0	0.0
		2	返納金		1,000	1,000	0	0.0
		3	雑入		1	1	0	0.0
	歳入合計				11,654,563	12,090,540	▲ 435,977	▲ 3.6
1	総務費				201,387	207,808	▲ 6,421	▲ 3.1
	1	総務管理費			175,742	186,321	▲ 10,579	▲ 5.7
		1	一般管理費		172,376	182,580	▲ 10,204	▲ 5.6
			1	職員給与与費	111,282	122,512	▲ 11,230	▲ 9.2
			2	一般管理経費	61,094	60,068	1,026	1.7
		2	連合会負担金		3,366	3,741	▲ 375	▲ 10.0
	2	徴税费			25,004	20,846	4,158	19.9
			1	賦課経費	9,578	8,923	655	7.3
			2	徴収経費	15,426	11,923	3,503	29.4
	3	運営協議会費			641	641	0	0.0
2	保険給付費				7,766,767	7,926,599	▲ 159,832	▲ 2.0
	1	療養諸費			6,674,800	6,887,974	▲ 213,174	▲ 3.1
		1	一般被保険者療養給付費		6,602,771	6,806,244	▲ 203,473	▲ 3.0
		2	一般被保険者療養費		50,698	60,130	▲ 9,432	▲ 15.7
		3	審査支払手数料		21,331	21,600	▲ 269	▲ 1.2
	2	高額療養費			1,042,867	984,475	58,392	5.9
		1	一般被保険者高額療養費		1,040,867	982,475	58,392	5.9
		2	一般被保険者高額介護合算療養費		2,000	2,000	0	0.0
	3	移送費			50	50	0	0.0
	4	出産育児諸費			40,000	45,000	▲ 5,000	▲ 11.1
	5	葬祭諸費			9,000	9,000	0	0.0
	6	傷病手当諸費			50	100	▲ 50	▲ 50.0
3	国民健康保険事業費納付金				3,507,310	3,788,599	▲ 281,289	▲ 7.4
	1	医療給付費分			2,320,755	2,541,957	▲ 221,202	▲ 8.7
		1	一般被保険者医療給付費分		2,320,755	2,541,957	▲ 221,202	▲ 8.7
	2	後期高齢者支援金等分			883,356	938,078	▲ 54,722	▲ 5.8
		1	一般被保険者後期高齢者支援金等分		883,356	938,078	▲ 54,722	▲ 5.8
	3	介護納付金分			303,199	308,564	▲ 5,365	▲ 1.7
4	保健事業費				134,065	139,320	▲ 5,255	▲ 3.8
	1	特定健康診査等事業費			93,529	96,544	▲ 3,015	▲ 3.1
		1	特定健康診査等事業費		93,529	96,544	▲ 3,015	▲ 3.1
	2	保健事業費			40,536	42,776	▲ 2,240	▲ 5.2
		1	保健衛生普及費		18,653	20,506	▲ 1,853	▲ 9.0
		2	疾病予防費		21,883	22,270	▲ 387	▲ 1.7
5	基金積立金				34	14	20	142.9
	1	基金積立金			34	14	20	142.9
		1	財政調整基金利子		34	14	20	142.9
6	諸支出金				35,000	18,200	16,800	92.3
	1	償還金及び還付加算金			35,000	18,200	16,800	92.3
		1	一般被保険者保険税還付金		35,000	18,200	16,800	92.3
7	予備費				10,000	10,000	0	0.0
	歳出合計				11,654,563	12,090,540	▲ 435,977	▲ 3.6